

《平成28年度 野球部進路状況》

野 球 部 進 路 先 一 覧

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
大 学	札幌大学（2名）	札幌大学 八戸大学 北海道大学 旭川大学	小樽商科大学 札幌大学 北海道大学	札幌大学（2名） 北海学園大学	札幌大学	札幌大学（2名）	北海学園大学
短 大		國學院大学北海道短期大学				北海道武蔵女子短期大学	
専 門 学 校	札幌スクールビジネス（観光学科） 専門学校北海道体育大学校（バレー科）	経専音楽放送芸術専門学校 大原法律公務員専門学校 経専北海道観光専門学校	札幌リハビリテーション専門学校 苫田学園医療歯科専門学校 北海道ハイテクノロジー専門学校	札幌医学技術福祉歯科専門学校 大原法律公務員専門学校（2名）			
就 職	豊頃町農協同組合 十勝信用組合 北海道電力株式会社 株式会社ワインクリン	株式会社 補茂建設 十勝池田町農協同組合 株式会社 明治 十勝工場（2名） 六花亭株式会社 社会医療法人北斗 北斗病院 十勝三菱自動車販売株式会社	西十勝消防組合 住商アグリビジネス株式会社 航空自衛隊 株式会社 三原商店 十勝広域森林組合 幕広大正農協同組合	六花亭株式会社 清水畑山学園 株式会社 明治 本別工場 北海道電力株式会社 東北海道日野自動車 株式会社 時事タイムス放送社	パナソニックデバイス幕広株式会社 株式会社 明治 十勝工場 士幌町農協同組合	パナソニックデバイス幕広株式会社 東北海道日野自動車 株式会社 陸別消防署 陸上自衛隊	コマツ道東 株式会社 士幌町農協同組合 芽室町役場 北海道医療団 幕広第一病院

就職は当然のこと、4年生大学にも進学できます。 就職にも進学にも対応できます。

『3年生全員、進路決定！！』

今年も年内に3年生の進路が全員決定しました。私自身も高校野球を経験し、実際にその高校野球の指導者となり考えるところがありました。朝から晩まで野球だけをやらせてテスト前、検定前だけは家に帰して自分で勉強をなささい！！そして、朝から晩まで野球をやり勉強をする暇がない、テストでも結果を残すことができない、その状況で行ける就職先と進学先。それでは高校野球の指導者として、あまりにも無責任と感じたため、部活動の一環として学習指導、『文武両道』を取り入れるようになりました。

すべてはシーズン中、野球に集中するための環境作りと、高校野球が終わった後の人生の方が長いという現実に対しての準備です。色々な意見や見方感じ方はあると思いますが、選手の将来を第一にと考えた指導方針です。指導者がかけるエネルギーと時間を考えると、大人の理屈と都合ではない取り組みだにご理解いただければと思っています。

南商野球部では3年生の進路実現のために、野球部として面接指導をしています。当然内定を頂くための指導ではありますが、監督の私からするともう1つの狙い、想いがあります。それは面接練習を通して3年生との最後の時間を過ごすことです。

2年と3ヶ月、大きな夢を抱き入学し、高校野球を通して人生初の大きな挫折を味わい、本当の己の力量を正しく正確に理解する。その上で努力する大切さ、今まで見えなかったこと、感じる事ができなかった、本当の意味での周りの支えと応援。それに対して素直に、感じる感謝の気持ち。

大人がお膳立てした上で感じる、瞬間的なおもしろさや楽しさではなく、自分で気づき理解し、自分自身の力で前に進み出す行動があるからこそ、今まで見えなかった景色が見えてくるのです。

そんな想いが詰まった2年と3ヶ月。監督の私からすると、高校野球を引退し、自分の進路実現に向けたこの期間が最後の仕上げです。人としてどうあるべきか、社会人としてどう生きるべきか、これからの人生は自分のためだけではなく、誰かのために生きなければいけないという現実。

そんな話をしながら監督の私と3年生との最後の時間でした。内定を頂くための面接練習でもありますが、野球部として、監督として、3年生に対する総仕上げ。監督の私と3年生にしかわからない色々なことがあった2年と3ヶ月の時間なのです。

監督としてどれだけのものを3年生に感じさせたかはわかりませんが、卒業する時まで自分の子供と同じように、大人として大切なものをしっかりと伝えたいと思っています。

3年生が無事内定を頂き、責任を果たして安心し、嬉しい反面、3年生との最後の時間が惜しまれる寂しさも正直感じる今の心境です。

ご両親にも多大なるご負担をおかけしましたが、監督の私としても壮絶な2年と3ヶ月でした。監督である以上、毎年この繰り返しののですが・・・しかし、そんな壮絶な2年と3ヶ月を過ごした私の正直な本音は、もう3年生と一緒に野球ができない寂しさ。自分の息子、娘が自分から巣立ち、自立する期待。

そう感じられるようになってから、監督の私は選手に生かされていることに気づきました。色々なエネルギーや時間を費やし、周囲の声もありながらも、選手に感謝です。特に2年と3ヶ月頑張り通した3年生には！！

残り少ない学校生活、進路も決まり部活動からも監督の私からも解放され、本当の意味での3年生の人間性が問われる期間です。自分のためだけに『残り少ない学校生活を楽しもう！！』と言う気持ちもあるかもしれませんが、今の3年生の後ろ姿を先輩たちが、今まで面倒を見てくれ、進路活動にも手を貸してくれた先輩たちが、そして、身内でもないのに2年と3ヶ月、陰ながら応援してくれ、支えてくれた人たちが見ていることを忘れず、行動発言してほしいと心から願っています。

いよいよ来年の4月から南商、野球部、両親、そして監督の私から巣立つときがやってきます。南商野球部で経験したこと学んだことを生かして、今度は自分の損得だけではなく、人のために、人の支えになれるように、人の応援ができるように、力強く生きてほしいと思っています。

これからの人生は当然自分のため、それと同時にやってもらったことを返す立場にもなることを忘れないでください。少しでも野球と周囲に感謝の気持ちがあるなら、後輩を応援してください。協力してください。18年間育て、協力してくれ。理解してくれたご両親に、少しでも感謝の気持ちがあるなら、この先の人生は絶対に幸せになってください。

去る者は追わず、来たものは拒まず、私は3年生が卒業しても、この先一生！！3年生の監督であることに変わりはありません。いつでも厳しく冷たく叱るつもりです。（笑）

3年生進路決定おめでとう！！2年と3ヶ月、野球も勉強もよく頑張りました！！

帯広南商業高校野球部 監督 小林 真基